

第 1 回推進協議会以降の検討状況

5月19日（金）に開催した第1回推進協議会以降、重点整備地区別計画の策定に向けて、まち歩きワークショップにより抽出した課題を踏まえて、各事業者との具体的な特定事業設定に向けた検討を進めてきました。（策定の流れ：資料2素案 p3）

1. 事業者説明会（6月9日（金））

地区別計画の策定にあたり、今年度の策定予定地区である山の手地域における生活関連施設の施設設置管理者となる事業者を対象として、バリアフリー基本構想について説明したうえで、事業の設定に向けた検討の流れなどについて意見交換の場を設け、協力を依頼しました。

また、昨年度地区別計画を策定した都心地域・下町隣接地域の生活関連施設の施設設置管理者に該当する事業者を含め、特定事業を設定した後の進捗管理の進め方や文京区バリアフリー推進事業費補助金の活用などについても説明を行いました。

2. 事業者への課題の提示及び特定事業の設定に向けた調整

まち歩きワークショップ参加者からの指摘事項や過年度の地域懇談会等での意見、並びに文京区バリアフリー基本構想で定めた「移動等円滑化に関する事項」（資料2素案 p86～p100にも記載）について、特定事業の設定対象となりうるすべての事業者に提示し、対応について検討していただきました。

その中でも、生活関連経路の管理者である国道、都道、区道の道路管理者においては、意見交換の場を設定し、各道路管理者のバリアフリー整備の考え方や対策案などについて、課題や情報の共有化を図りました。

現在は各事業者からの回答を踏まえて、地区別計画に掲載する特定事業の案の調整を進めており、現時点で了承を得られている内容を素案に掲載しています。

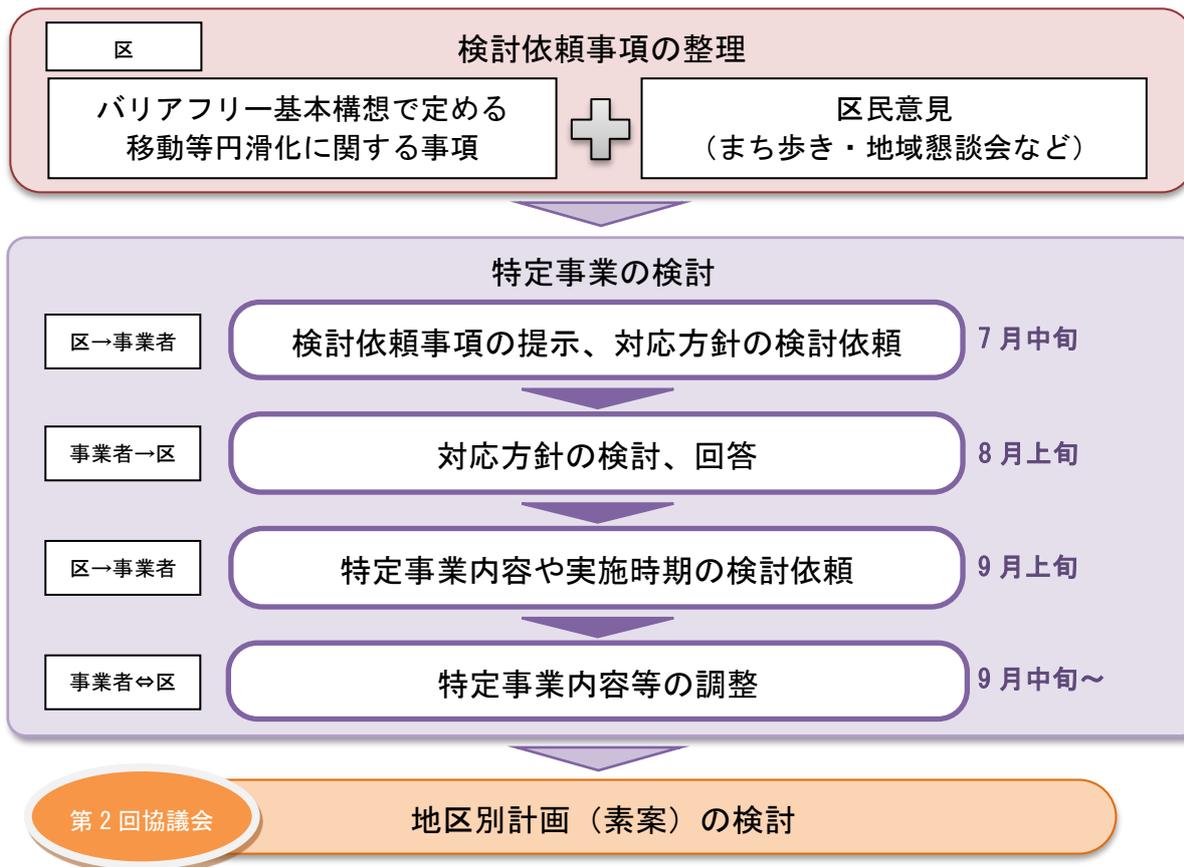


図 特定事業検討の流れ

各事業者に提示した、事業検討依頼のフォーマットイメージを次ページに示します。

検討依頼フォーマットイメージ

建築物 ●●● ●●●センター
事業主体：△△

【8月上旬までにご回答いただきます】
施設の現状と全体的なバリアフリーの方向性
(必須回答)

※1 意見種別：検討依頼事項がどの段階で指摘されたのかを示します。
まち歩き：まち歩き点検（H29）での区民意見
懇談会：地域懇談会（H27）での区民意見（現地未確認）
その他：アンケート、パブリックコメント、移動等円滑化基準への適合状況などから事務局で整理した課題

対応方針凡例
◎：短期的（H29年度～H32年度）な対応を検討
□：中期的（H33年度～H37年度）な対応を検討
■：長期的（H38年度以降）な対応を検討
#：継続的な実施を検討（ソフト対策など）
×：対応困難（構造面or費用面orその他）
-：対応済み
*：該当しない・不明

【9月上旬以降、区から示します】
内容の詳細について、調整・修正をお願いします。

① 施設の現状と移動等円滑化の今後の方針
記入日：平成29年 月 日
建築年：平成5年
現在の施設のバリアフリー現状：基本的なバリアフリー設備は整備されていますが、古い基準による整備であり、老朽化とともに使い勝手の悪い箇所も出てきています。
今後のバリアフリー化の方針：抜本的な改善は大規模改修の時期となりますが、当面は実施可能な対応を通じて利便性の改善を図ります。

意見種別（※1）			項目	施設個別の区民意見等	施設個別の検討依頼事項	対応方針	対応方法 (具体的な内容または対応困難な理由)	特定事業・その他の事業（案）	数量・箇所	実施時期
まち歩き	懇談会	その他								
●			受付・窓口	受付カウンターは電動車いすの場合、足が入らない。	車いす使用者の利用に配慮した受付カウンターを設置する。	◎	カウンターの改修は中期的に検討します。当面は、車いす使用者が来訪した際は、職員が直接対応にあたります。	車いすに対応した受付カウンターへの改修	1 箇所	中期
	●		案内	入口が複数あり分かりづらい。	施設の場所や出入口がわかりやすいように案内を充実する。（HPにわかりやすいアクセスマップを掲載、施設出入口に案内を表示等）	◎	出入口付近に施設全体の案内図を掲示します。	出入口付近への全体案内図の掲示	2 箇所	短期
	●		トイレ	多機能トイレのドアが重く開閉しにくい。	多機能トイレの扉を開閉しやすいように改良する。	■	大規模改修の際に対応を検討します。	多機能トイレの扉の改修	1 箇所	長期
●			心のバリアフリー	車いすの方が訪れたら、職員がすすんで声をかけるようにしてほしい。	多様な利用者への適切な対応について係員の教育を実施する。	#	全ての職員を対象に接遇研修を年に一回実施しています。また、サービス介助士資格の取得を推進しています。	多様な利用者に対応できる研修等の実施	—	継続
●			その他	授乳室があるとよい。	授乳室を設置する。	□	スペースの確保が課題となりますが、設置に向けて検討します。	授乳室の設置検討	必要 箇所	中期
	●		その他	貸し出し用の車いすがあるのでありがたい。		*				

③ バリアフリー基本構想で定める移動等円滑化に関する事項を踏まえて実施を検討する事項

項目	具体的な事業内容	対応方針
エレベーター	エレベーターに障害者等が優先的に利用できるよう案内を表示する	◎
出入口	利用者の駐輪が出入口をふさがないように配慮する	#

【7月中旬に区から示します】
区民意見を踏まえた検討依頼事項

⑤ 実施に際し配慮すべき事項等
・自主財源を基本とし、必要に応じ補助金等の活用を検討する。
・サービス介助士取得者は平成27年度末4名。

【8月上旬までにご回答いただきます】
(必須回答) ※対応困難な場合も含め

④ 上記以外で今後実施する予定のバリアフリー関連事業

項目	具体的な事業内容	対応方針
トイレ	一般トイレをを改修し、和式から洋式にする	◎

【8月上旬までにご回答いただきます】
自主的に実施を検討する、又は
実施予定のバリアフリー関連事業（任意回答）

【8月上旬までにご回答いただきます】
関連する事業者との連携や、実施費用確保に関することなど
(任意回答)